

# 阿刀田高さんと読み解く 【旧約・新約聖書とキリスト教】



講師 作家 阿刀田 高 Takashi Atohda

欧米人の生活、思想、文化を考えると、キリスト教の知識は欠かせません。

聖書は、2000年の長きに渡って西洋文化の根底にあり、欧米人の思考と行動に大きな影響を与えています。“永遠のベストセラー”である聖書は、知ってみれば実はおもしろく読めるところも多く、人間味あふれる登場人物の物語が展開します。

西洋世界の背景を知り、理解を深める入門書として、新・旧二つの聖書の特徴とあらましを、信仰を離れて解き明かしてみましょう。

阿刀田 高

11/6±

第1回

14:00～17:00

## カナンの地を目指して

旧約聖書と新約聖書は、二巻本の上・下のような関係です。旧約聖書はユダヤ教の教典であると同時に、キリスト教やイスラム教にとっての聖典でもあり、さらにはイスラエル民族の建国の歴史でもあります。

第一回は、旧約聖書と新約聖書の構成や違いをおさえたうえで、最初の預言者である英雄アブラハムの物語から、イサク、ヤコブ、ヨセフまでを紐解きます。

12/18±

第4回

14:00～17:00

## イエス・キリストの 誕生と生涯

イエスとは何者だったのでしょうか。キリスト教はどのようにして誕生したのでしょうか。これらを紐解くカギは、イエス・キリストの誕生とイエスの起こした“奇跡”にこそあります。第四回はイエスの誕生と生涯に注目し、教義や固定されたイメージにとらわれないイマジネーティブな考察を試み、一人の社会改革家としてのイエスに思いをめぐらせます。

11/20±

第2回

14:00～17:00

## 創世記は何を語るのか

世界は、神が天と地を創造したとする創世記から始まります。そして旧約聖書には、アダムとイブ、カインとアベル、ノアの箱船などのエピソードが展開されていきます。

第二回は創世記のエピソードを中心に、これらの象徴的な物語がいったい何を語っているのかを読み解きます。また、神話と歴史と宗教それぞれの違いを、創世記をヒントに考えます。

1/8±

第5回

14:00～17:00

## たっけい 磔刑と教えを 広めた者たち

イエスの磔刑は、新約聖書の中で誰もが知るもっとも有名なエピソードであり、キリスト教誕生を決定づける象徴的な出来事です。イエスは磔刑の前夜をどのように過ごしたのでしょうか。第五回はイエスの磔刑を軸に新約聖書の物語を読み解き、その後起きた派閥抗争、その勝者ペテロとパウロの人物像に迫ります。

12/4±

第3回

14:00～17:00

## 奇跡を起こした人々

モーセ、ダビデ、ソロモンは旧約聖書に誕生した卓越したリーダーであり、奇跡を起こした重要人物です。彼等の名前はその個性とともに現代でもよく知られます。

第三回は、こうした奇跡を起こし信仰の発展に寄与した人物と、その背景にあるユダヤの建国史を、成立、滅亡、復興、空白の時代へと追いつながら紐解きます。

1/22±

第6回

14:00～17:00

## キリスト教の誕生と歴史

キリスト教なしには世界史は語れません。キリスト教は、世界の国々や文化の成立や発展に大きく関わる一方で、時の政治・権力によって弾圧を受けたり、公認され利用されたりと、複雑な歴史を背負ってきました。最終回は、ローマ帝国によるキリスト教公認(313年と391年)をはじめとする時代の節目を確かめ、唯一神を共有するイスラム教の誕生(622年)と教義の特徴にも触れながら、キリスト教を歴史から読み解きます。

## 欧米の歴史と文化を読み解く 入門書としての聖書

・教典としてではなく、欧米の文化、思考、行動原理を理解するための教養として聖書を学びます。

・画期的なわかりやすさと親しみやすさから、ベストセラーとなった阿刀田さんの著書『旧約聖書を知っていますか』『新約聖書を知っていますか』を使って、聖書の内容を楽しく理解します。

・阿刀田さんによる講義と、質疑応答や意見交換で進みます。『旧約聖書を知っていますか』『新約聖書を知っていますか』(配布)から各回該当する章を事前に読み、質問や疑問を持ち寄ります。聖書の場面を題材にした、美術作品やゆかりの土地なども紹介します。

## 開 催 概 要

日 程	2010年11/6、11/20、12/4、12/18、 2011年1/8、1/22(すべて土曜日)
回 数	6回
時 間	14:00 ~ 17:00 (3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	105,000円(税・教材費込)
お勧め したい方	・教養として聖書を理解したい方 ・文化、芸術、建築物、思想など西洋の理解を深めたい方

## 講 師 プ ロ フ ィ ー ル

### 阿刀田 高(あとうだ たかし)

昭和10年(1935年)東京生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業後、一時国立国会図書館に勤務。その後軽妙なコラムニストとして活躍した後短編小説を書き始め、昭和54年『来訪者』で日本推理作家協会賞、短編集『ナポレオン狂』で直木賞を受賞。平成7年『新トロイア物語』で吉川栄治文学賞、平成15年紫綬褒章、平成21年旭日中綬章をそれぞれ受賞。著書には『知っていますか』などシリーズのほか、小説『闇彦』など多数。直木賞選考委員、日本ペンクラブ会長。

## FAX申込書 FAX 03-5220-3129

### 必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

### 参加者

講座名	
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

### ■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

### 個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。  
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>  
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

### 支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

### 割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい [ ]
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

### ■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(『夕学五十講』を除く。)  
◆20%割引:105,000円(税込)以上の、『agora』および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合  
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合  
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(『夕学五十講』を除く。)過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。  
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

### ■割引制度(法人)

『agora』およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(『夕学五十講』を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

### 〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2  
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111  
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご不要の方は右記にチェックをお願いします。